

7月 幼稚園だより



創立70周年キャラクター
おぐっぼー

風の子

令和6年6月29日
荒川区立尾久幼稚園
園長 石塚 秀行



<http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/youchien/ogu/>



絵本から

主任 小川 麻友美

教育目標

元気で明るい子
よく考え、
すすんで行動する子
思いやりのある子

関東地方も梅雨の時期となりましたが、プール開きには晴天となり屋上のプールで水遊びを楽しむことができました。

先日、学校パワーアップ事業の一環として、馬頭琴の演奏を聴きました。モンゴルの草原が描かれた幕の前で、馬の足音を感じる曲などを楽しみました。また、『スーホーの白い馬』の絵本の読み聞かせに合わせて演奏もしていただきました。初めて聴く馬頭琴の音色をじっくりよく聴いていた子供たちです。実は、私自身、絵本が繋いでくれた縁でしょうか、幼いころに読んだ『スーホーの白い馬』が心に残っており、その後、モンゴルへ伺い現地の文化に触れるという機会をもちました。その時に触れたモンゴルの自然や生活について、そら組の子供たちに馬頭琴演奏会の前に話す機会をもちました。



7月にはオリンピックが開催されます。たくさんの国があり、言語や生活があることなどに気付く良い機会だと思います。園でも、荒川区の図書館からお借りし、さまざまな国の言語の絵本に触れられるようにしました。子供たちは興味をもち、手に取る姿があります。

想像力豊かな子供たちは絵本を通して、その世界に浸り、さまざまな世界を心の中いっぱいに感じることができます。荒川区では、「家族ふれあい読書」の意味の家読」を推進しています。暑さ厳しい夏、涼しい図書館やご家庭で、お子さんと絵本の時間を楽しんでいただけたらと思います。

一学期、本園の教育活動へのご理解とご協力ありがとうございました。健康、安全に気を付けて楽しい夏休みをお過ごしください。



7月のねらい

《5歳 そら組》

- ・自分なりの目的をもって試したり、工夫したりして遊ぶ楽しさを味わう。
- ・自分の思いや考えを伝えたり、相手の話を聞いたりしながら、友達と一緒に遊びを進める面白さを感じる。
- ・夏の自然に興味をもって関わり、関心を深める。